

事務連絡
平成25年5月21日

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

本日、赤潮プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

魚類に対して被害のあるコクロディニウム・ポリクリコイデス（香川県の場合：注意報100細胞/ml、警報1,000細胞/ml）が最大で9細胞/ml確認、カレニア・パピリオナセアが最大で6細胞/ml確認されました。また、魚類を弱らせる可能性のあるディクチオカ・スペキュルムが最大で4細胞/ml確認されました。

今後も水色等には十分注意し、海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

調査時間 (9:00~11:00) 採集地点	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/l)	コクロディニウム・ ポリクリコイデス *1	カレニア・ パピリオナセア *1	ディクチオカ・ スペキュルム
シラハエ 別図① 透明度 20.0m	0	23.4	33.6	6.80	0	0	0
	5	23.4	33.8	6.80	0	0	0
	10	23.4	33.8	6.75	0	0	0
ヒロウラ 別図② 透明度 14.5m	0	22.8	30.6	6.96	0	1	0
	5	23.4	33.6	6.78	3	0	1
	10	23.2	33.7	6.61	0	0	2
宿毛湾中央 別図③ 透明度 16.5m	0	23.0	32.1	6.30	0	4	0
	5	23.3	33.8	6.27	0	2	0
	10	23.2	33.8	6.54	0	0	2
藻津 別図④ 透明度 15.0m	0	23.1	32.2	6.93	0	6	0
	5	23.4	33.8	6.75	0	0	1
	10	23.2	33.8	6.64	0	2	2
一切田 別図⑤ 透明度 16.5m	0	23.6	32.9	6.87	0	1	0
	5	23.6	33.8	6.80	3	0	1
	10	23.5	33.8	6.78	4	0	0
真珠 別図⑥ 透明度 12.0m	0	23.4	31.7	6.99	0	0	0
	5	23.2	33.7	6.86	0	2	4
	10	23.3	33.8	6.75	9	1	3

*1：魚類に対して被害のある種

事務連絡
平成25年5月21日

関係者各位

宿毛漁業指導所

貝毒プランクトンの調査について

21日、貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。検鏡の結果、貝毒の原因種のプランクトンは確認されませんでした。

調査時間 (9:00~11:00)	水深	水温	塩分	溶存酸素	ギムノディニウム・ カテナータム *1	アレキサンドリウム属 *2	ディノフィシス属 *3
採集地点	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)			
ヒロウラ 別図② 透明度 14.5m	0	22.8	30.6	6.96	0	0	0
	5	23.4	33.6	6.78	0	0	0
	10	23.2	33.7	6.61	0	0	0
宿毛湾中央 別図③ 透明度 16.5m	0	23.0	32.1	6.30	0	0	0
	5	23.3	33.8	6.27	0	0	0
	10	23.2	33.8	6.54	0	0	0
一切田 別図⑤ 透明度 16.5m	0	23.6	32.9	6.87	0	0	0
	5	23.6	33.8	6.80	0	0	0
	10	23.5	33.8	6.78	0	0	0
真珠 別図⑥ 透明度 12.0m	0	23.4	31.7	6.99	0	0	0
	5	23.2	33.7	6.86	0	0	0
	10	23.3	33.8	6.75	0	0	0

*2：麻痺性貝毒の原因種

*3：下痢性貝毒の原因種

<別図>

